



瑛九 《春》 1959年 油彩、カンヴァス 60.7×72.7cm うらわ美術館蔵

うらわ美術館

文教のまち浦和で、さいたま市の文化創造の拠点として活動しているうらわ美術館。現在、空調設備改修工事のため休館中ですが、特色ある美術館を支えるための活動は継続しています。今月号より、そんなうらわ美術館の「うら」側を紹介します(P2)。

うらわ美術館 教育普及用
キャラクター「うらびい」

絵画制作に限らず写真や版画、美術評論などマルチに活躍し、日本の近代美術に大きな足跡を残した瑛九（本名：杉田秀夫／1911-60年）は、画業の充実した時期を浦和で過ごしました。本作は最晩年に制作された作品の一つ。黄色と青色を基調にした、ほぼ濁りがなく澄み切った色の粒や微細な点が、密度を濃くしたりふわふわと漂うように広がったりしながら画面中を彩っています。

(うらわ美術館 松原)



浦和区役所 | 〒330-9586 浦和区常盤6丁目4番4号
☎825・1111(代表) ※さいたまコールセンターにつながります。

編集：浦和区コミュニティ課
●人口 / 169,369人 (男 / 82,066人 女 / 87,303人)
●世帯数 / 79,572世帯 ●面積 / 11.51km² (令和6年3月1日現在)



X (旧Twitter) ▲



浦和区PR協力店 ▲



浦和区文化の小径マップ ▲